

平成 30 年度 非核都市宣言平和事業実行委員会  
第 2 回議事録（要旨）

日 時：5 月 15 日（火）午後 6：15～8：00

会 場：かたらいの道市民スペース

出席者：委員 11 名（中里委員、小餅委員、牛田委員、柴田委員、中島委員、  
高木委員、島津委員、北山委員、吉田委員、鬼原委員、新城委員）  
事務局 3 名

1 開会

・委員の自己紹介

2 議題

（1）憲法月間記念行事について【資料①、講演会プログラム】

・事務局より、当日の流れについて説明。

【副委員長】新しい委員のお二人には誘導係をお願いします。

（2）夏季平和事業について【資料②、資料③】

・事務局よりパネル展の予定とイベント案について説明。

【委 員】戦争体験の話をしてほしいと呼ばれたら、二度と戦争をしてほしくないから行くが、本当はもう辛いことはあまり思い出したくない。

【副委員長】イベント案についてご意見がある方はいるか。

【委 員】成蹊大学との協働は実現できそうか。

【事務局】现阶段では本当にわからない。ボランティアセンターとやり取りをしているが、学部にもう一つ組織があり、そちらにも検討していただくことになっている。

【委 員】「戦争体験者の生の声を伝えるイベント」というテーマで、学生は受け取る側になるだろうが、伝える側はどうするか。

【事務局】実行委員会の方に入っていただく形になると思う。また、どなたかいらっしゃれば、情報をいただきたい。

【副委員長】どういうイベントにするかは学生の方が組み立てて、戦争体験者の声を聞くという形になるのか。

【事務局】イメージは伝えてあるが、具体的にどうなるかはまだわからない。

【副委員長】大学生との協働が実現できなかった場合、戦争体験者からの体験談を話していただくことになる。いずれにせよ戦争体験者を探す必要がある。

【事務局】市役所のロビーで昼休みに 50 分間ほどやっていただくという考えもある。ステージや椅子を設置し、昼休み中の職員や来庁されたお客様が見に来ることができる。

【委 員】聞くために市役所に来る人はいるのか。

【事務局】そのために来る人もいるし、職員が聞く機会にもなり、また、お客様が窓口を待っている間に聞くこともあると思う。

【委 員】市報に催し物として前もって出しておけばいいと思う。

【事務局】そういったこともできる。昼休みに行く場合、1 日 3 回ではなく 50 分間を

1回になる。

【委員】日程としては、市役所でパネル展を行う8月15日から22日の間になるのか。

【事務局】15～22日のうちの1日にやることになると思う。

【委員】プレイスで行うことは可能か。

【事務局】プレイスのギャラリーで行うのであれば調整が必要になる。どこかの部屋で行うのであれば可能。市役所ロビーであれば、土日ではなく平日に開催する。

【委員】お盆の時期は来庁者数や職員数としては少なくなるのか。

【事務局】職員はあまり減ることはない。お休みだから来るという方もいるので、来庁者数も減ることはない。

【委員】子ども向けイベントは3日に開催で確定か。

【事務局】3日でやる方が良く考えている。

【委員】桜キッズの日程として、3日は大丈夫だと聞いている。

【委員】人を招いて講演してもらい、または映画を上映するという選択肢は残っているのか。

【事務局】資料でお配りしたイベント案はあくまでも事務局の案なので、他にもイベント案を出していただければありがたい。

【委員】広島の実を舞台にした「この世界の片隅に」という映画が良かった。観た人もいるかもしれないが、まだ観ていない人で観たいという人は多いと思う。併せて柴田さんにお話をさせていただくのもいいかもしれない。

【副委員長】映画と学生との協働の二本立ては可能か。

【事務局】いらっしゃる方が耐えられる時間の長さかどうかが問題になる。

【委員】被爆三世の三世代の家族写真を撮った堂畝さんを招くのはどうか。

【副委員長】夏季平和事業のイベントの今後のスケジュールはどのようになっているのか。

【事務局】子ども向けイベントは今回決定する。一般向けイベントは次回までに内容を決める。

【副委員長】桜キッズはイベントに参加していただけないか。

【委員】今年は日程的にも参加できると聞いている。

【事務局】昨年は桜キッズとDVD上映の二本立てだった。今年は桜キッズ一本にするのか、ビデオ等との二本立てにするのかも考えたい。

【委員】音量的問題があるので、合唱は難しいと思う。

【委員】三鷹市の取組みで憲法を朗読するイベントがある。朗読なら音量の面でもいいのではないか。

【副委員長】子ども向けイベントは桜キッズさんをお願いするという事で良いか。

→賛同。

【事務局】桜キッズさんをお願いする時間を決めたい。

【委員】昨年は午後に開催した。暑いのではないか。

【事務局】昨年は15分程度やっていただいた。せつくなのでもう少し長くても良いと思う。午前中に子ども向けイベントを開催して、午後にパネル展の設営をすることも可能。柔軟に対応する。

【委員】パネルの展示はインパクトがあるので、小さい子は入りづらい。

【副委員長】子ども向けイベントは3日（金）午前11時から開催し、午後にパネル展を設営することにする。イベント案については、資料の案のほか、被爆三世の家族写真に

ついでに講演、「この世界の片隅に」上映という意見が出た。次回検討する。

(3) 平和の日イベントについて

・事務局より平和の日イベントについて説明。

【事務局】場所の候補はスイングホールと公会堂の2つあるが、どちらにするか。

【委員】公会堂が良いと思う。

・事務局より講師アーサー・ビナード氏のプロフィールについて説明。

【委員】やり方についてはもう少し考えることはできるか。

【事務局】時間はあるので可能。

【委員】アーサー・ビナード氏の話と武蔵野市を結びつけるために、導入が必要であれば協力する。

【副委員長】平和の日イベントについては、講師はアーサー・ビナード氏に決定、場所は公会堂で11月24日午後に開催する。委員の皆様は予定を空けておいていただきたいと思う。

(4) その他

・事務局より、中央公園に設置される説明板に関する現状の報告

・委員より、中央公園に設置される説明板の説明および中央公園開園行事の提案

【委員】都がやってくれるのが一番良いが、できないのであれば武蔵野市の主催で開園行事を6月に開催することはできないか。

【事務局】都に確認したが特に開園に際して行わないとのことのようなのである。都立公園なので、市が行うことは難しいと思う。

【委員】開園の日にただ布が取られるだけではたしかにもったいない気がする。

【事務局】イベントの開催は難しいが、公園内に説明板があることは周知することができる。季刊むさしの夏号と8月の市報一面で平和の特集があるので、そこに入れたいと思う。

【委員】公園の中にそういう場所があると広めるだけでも良い影響があるかもしれない。

・委員より、武蔵野の空襲の写真パネルに関する説明および提案

【事務局】前回のお話を受けて、900ミリメートル×1800ミリメートルで自立式運搬可能なものを見積もりを取った。パネル展の会場にあったらインパクトがあると思う。総意があれば作りたい。

【委員】運搬可能というのは重要。組立式で、布に写真を印刷する技術がある。もう少し大きいものがないのではないか。

【委員】昔の地図と今の地図を比較できると楽しく見てもらえると思う。

【副委員長】この件についてはもう少し検討する。

・次回の委員会は、6月21日(木)午後6時15分～ かたらいの道市民スペースで開催する。

### 3 閉会